



こやの風

令和7年10月17日

NO.8

伊丹市立昆陽里小学校

https://www.itami.ed.jp/school/elementary/ele_koyanosato/index.html

◆◆◆ 学力向上プランについて ◆◆◆



今年の4月17日に6年生を対象に実施された令和7年度全国学力・学習状況調査では、国語、算数、理科の学力調査と学習の基盤となる意欲・習慣等の質問紙調査が行われました。下のグラフは、その中で、特にご家庭で協力いただきたい課題について表しています。

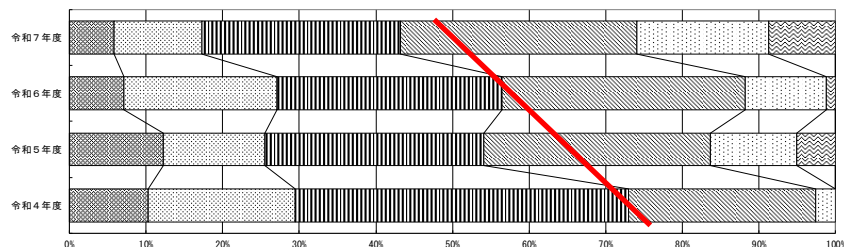
学力向上には、学校と家庭が連携して取り組むことが重要です。学校で取り組むべき学力向上策と、ご家庭で協力いただきたいことを「学力向上プラン」としてお示しします。

【学習習慣】



質問番号	質問事項											
(17)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
令和7年度	5.8	11.5	26.0	30.8	17.3	8.7					0.0	0.0
令和6年度	7.1	20.0	29.4	31.8	10.6	1.2					0.0	0.0
令和5年度	12.2	13.3	28.6	29.6	11.2	5.1					0.0	0.0
令和4年度	10.3	19.2	43.6	24.4	2.6	0.0					0.0	0.0

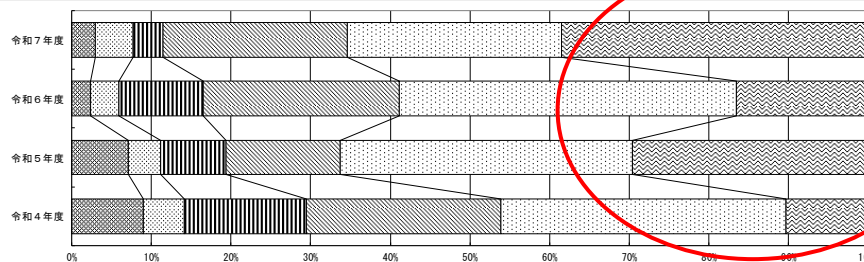
■1. 3時間以上 □2. 2時間以上、3時間より少ない ■3. 1時間以上、2時間より少ない □4. 30分以上、1時間より少ない □5. 30分より少ない □6. 全くしない □その他 □無回答



※平日、家庭で1時間以上勉強する児童の割合が、年々減少している。

(19)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
令和7年度	2.9	4.8	3.8	23.1	26.9	38.5					0.0	0.0
令和6年度	2.4	3.5	10.6	24.7	42.4	16.5					0.0	0.0
令和5年度	7.1	4.1	8.2	14.3	36.7	29.6					0.0	0.0
令和4年度	9.0	5.1	15.4	24.4	35.9	10.3					0.0	0.0

■1. 4時間以上 □2. 3時間以上、4時間より少ない ■3. 2時間以上、3時間より少ない □4. 1時間以上、2時間より少ない □5. 1時間より少ない □6. 全くしない □その他 □無回答



※休日、全く勉強しない児童の割合が、年々増加している。



◆◆ 学力向上プラン ◆◆



✓ 学力について

① 「めあて」「まとめ」「ふりかえり」を明確にした授業の実施

1時間の授業で何を学ぶのか、何ができるようになればいいのか、「めあて」を明らかにし、何を学んだのかを「まとめ」、何ができるようになったのか、まだできていないことは何か、「ふりかえり」を行うことにより、確実な学習の定着を図ります。

② 教科担任制の推進

高学年の教科担任制を推進するとともに、低中学年においても教科担任制を試行することにより、教科の系統性を踏まえた指導を充実させます。

③ ICTを活用したわかりやすい授業の実施

国のGIGAスクール構想に基づき、1人1台導入されたタブレットを有効に活用し、子どもたちの興味関心を喚起し、学習理解の促進を図ります。

④ 読書活動の充実

読書週間等を通して、子どもたちの読書習慣の定着を図ります。



⑤ 評価テストの活用

CRTテストや単元業者テストを活用し、昆陽里小学校として、各学年の到達させたい学習目標を明らかにし、その学年で定着させなければならない内容が身についているかを確認するとともに、苦手な部分を系統的に補習します。

⑥ 学校評価による授業評価の充実

子どもたちが主体的に取り組む授業作りについて、教職員アンケート、児童アンケートにおいて、客観的に評価し、授業改善に努めます。



⑦ 系統的な学習の再検討

朝学習等の時間を活用し、1年生から6年生までに系統的に身に付けさせたい力を再検討します。

✓ 生活習慣等について



① ICTを活用した家庭学習習慣の定着

1人1台導入されたタブレットを活用し、授業と宿題を連動させることにより、さらなる学力の定着を図ります。

② 家庭学習の在り方の再検討

宿題の出し方、家庭学習時間の目安、子どもたちの生活スタイル等から家庭学習の在り方を再検討します。

③ 学校だよりによる情報発信

学校だよりにより子どもたちの生活実態に係るデータをわかりやすく掲載し、家庭と情報共有することにより、生活・学習習慣の改善を図ります。

④ 土曜学習会の継続実施

土曜学習会（土曜こやっこ学習会）を開催し、休日の学習習慣の定着を図るとともに、子どもたちの学習意欲を向上させます。



⑤ 放課後学習の実施

水曜日の放課後に放課後学習を開催し、補充学習の充実と学習習慣の定着を図ります。